

## 「空き家拝見ツアーなどでPR」

(岐阜県郡上市)

平成27年5月に『空き家対策特別措置法』が施行され、各自治体では空き家等対策計画の策定や調査が順次進められています。郡上市ではいち早く(財)郡上八幡産業振興公社と共同で空き家対策に乗り出していて、着実に成果を出しています。人口減少対策のツールの一つとして「空き家を作らない方策」を検討した結果です。郡上市の空き家の現状は平成28年度空き家等実態調査の結果は762件。空き家の判断基準はおおむね1年間継続して使用実績のない住宅です。空き家対策として、空き家の情報提供、郡上市空き家バンクとしてHPに掲載。また、空

家を借り上げ、改修、空き家所有者と入居希望者とのマッチングの実施、空き家拝見ツアーなど。空き家利活用を補助金で支援。当町が、移住定住の観点から空き家対策を考える時には、町の魅力を十分見定めたいえで各事業を検討していくべきです。

多くの収穫のあった視察、研修でした



多くの収穫のあった視察、研修でした

## 総務産建・民生文教

令和元年8月8日(木)～9日(金)

### 岐阜県郡上市

人口 41,467人

面積 1030.75 km<sup>2</sup>

### 福井県あわら市

人口 28,729人

面積 116.99 km<sup>2</sup>



## 小中学校2学期制導入 (福井県あわら市)

あわら市は、いち早く2学期制を取り入れている先駆者で、大きな成果を上げています。今では県下トップクラスの結果を上げられ、他市町村からも注目を集めています。



『子どものための2学期制に』を原則に議論しました

授業時間が増加することにより、細やかな指導や繰り返し学習ができる。また、1学期が長くなり、まとまりがある学習ができます。2学期制の定着方法には、通知表作成や校内テストの減少により、教師と子どもとの触れ合う時間、授業づくりの時間を生み出すことができました。導入から5年後には成果と課題を検証し、管理規制を

授業時間が増加することにより、細やかな指導や繰り返し学習ができる。また、1学期が長くなり、まとまりがある学習ができます。2学期制の定着方法には、通知表作成や校内テストの減少により、教師と子どもとの触れ合う時間、授業づくりの時間を生み出すことができました。導入から5年後には成果と課題を検証し、管理規制を

4月から2学期制を導入した当町としても、児童生徒の学力向上は、教職員、保護者の大きな望みであり、システム変更等で、学力の向上が図れるならば検討する余地はあります。2学期制は、学力の向上があり、教師の労力の軽減、保護者・生徒との触れ合う時間の増大と良いことづくめです。あわら市を参考に安八版を模索し、子ども達の資質向上を図る教育を実施されたい。